

各位

令和5年12月25日
福岡市美術館

田中千智《生きている壁画》第2段階の制作がスタート！

完成直前1月21日（日）にトークイベント開催！



福岡市美術館2階の大壁面では、令和5年1月より、福岡の画家・田中千智による《生きている壁画》（縦3.1×横13m）を公開されています。令和7年12月末までの3年限定の展示となりますが、田中千智は、この壁画に1年ごとに加筆し、画面を変化させることを試みます。

第1段階の制作から早くも1年が経過し、いよいよ第2段階の制作が始まります。第2段階の完成直前となる1月21日（日）には、作品について語るトークイベントをおこないます。

広報にご協力いただきますようお願いいたします。

《生きている壁画》第2段階の制作

期間：令和6年1月5日（金）～27日（土）（予定）

場所：福岡市美術館 2階 近現代美術室大壁面

* 休館日、日曜日は、制作はお休みです。

* 制作の様子を館内で見学する場合は、**コレクション展観覧券が必要です。**（1月23日（火）は近現代美術室休室のため館内での見学は不可。）

* 期間中でも、休憩等で作家不在の場合があります。

《生きている壁画》第2段階・完成直前トーク

日時：令和6年1月21日（日）14:00～15:30（開場13:30～）

会場：福岡市美術館 1階 ミュージアムホール

定員：180名（当日先着順／入場無料）

登壇者：[話し手] 田中千智（画家）[聞き手]山木裕子（福岡市美術館近現代美術係長）



©Miyuki Toudou

田中千智 （たなかちさと）

1980年生まれ、福岡市在住。2005年多摩美術大学美術学部卒業後、作家活動を開始。漆黒の背景に人物や動物を幻想的に描く。いまや福岡拠点の作家の代表格のひとり。

【問い合わせ先】経済観光文化局 美術館学芸課（担当：山木・後藤）

E-mail: yamaki@fukuoka-art-museum.jp TEL:092-714-6051

* 事前にご連絡いただければ、制作中の様子も取材可能です。